



コンプライアンスへの認識は？

問 行政にとって町民の信頼を得ることは最も重要なことであり、その基本原理はコンプライアンス（法令遵守）にあることは言うまでもないことですが、改めてコンプライアンスについて町の認識を伺います。

強く意識し信頼回復へ

答 町民の皆様の信頼を得るために、コンプライアンスを念頭に職務に従事しなければならぬと強く思っています。

度重なる不祥事については、大変重く受け止め、再発防止に向けて全職員一丸となり信頼回復に努めます。

問 横領事件で元職員が実刑判決を受けたが、町の懲戒基準を策定・公表することで、職員の自覚と抑止効果も期待でき、町民への信頼醸成にも繋がるのではありませんか。

答 処分は、人事院の基準を参考にしており、一人ひとりが公務員倫理を身に付けることが必要と考えています。

問 随意契約の取り扱いについては、過去に県の監査委員から指摘を受けたにも関わらず、再び不適切と思われる随意契約が行われました。今後の再発防止策について伺います。

答 チェック体制の強化や職員の知識向上に努めます。

問 病院事業局における宿日直時の賃金未払いの問題は昨年から継続して指摘しており、結論を求めます。

答 今年中に対象職員に対し3年間遡及して支払う予定です。

問 コロナ対策で時間外勤務が200時間を超えている実態がありますが、規則違反ではありませんか。

答 『大規模災害への対処等の重要な業務』として、上限時間の特例を適用しています。



コンプライアンスの実効性ある対策について文書回答を要求

周防大島町議会から 周防大島町へ要請書を提出！

コロナ禍における周防大島町民の町内での 行動自粛制限の緩和を求める要請書

1. 行動制限緩和についての国及び県の方針を前提としつつ、地域内に限定した形での、地域活動再開のための周防大島版ロードマップを早急に整備すること。
2. 地域内の感染拡大防止を大前提とし、町民の安心安全を第一に考え、自治会の活動など、まずは小さなエリアでの地域活動を再開させるなど、段階的な展開を慎重に進めるためのガイドラインを整備すること。
3. ブレークスルー感染を含む感染防止策や今後のワクチン接種などについて、積極的かつ十分な情報提供及び普及啓発並びに感染防止策についての支援策を講じること。

